

斎藤先生が小さい頃の
思い出のある場所！

寺津大明神

浄名寺の円空仏
西尾市徳永町東側 3 9
0563-59-4135

徳永町

小栗町

巨海北

国道 247 号

巨海町

円空仏立木彫
2003
F100 162.1×130.3

邂逅の樹
(樹繫)
1994 年作

赤地藏様
巨海町宮 15-3 (隣の一角)
斎藤吾朗先生の赤の原点

閻魔王様
刈宿町後畑 15-2

大仏様【常福寺】
刈宿町出口 50

一色

北浜川

©2014 Google - 地図データ ©2014 Google, ZENRIN

※優しい微笑の円空仏

円空(1631~95)は江戸時代の仏師で、全国を巡錫して12万体の仏像を彫ったと言われています。この観音菩薩像は自然の木の量感や木目を生かした立木仏で、円空仏の特徴であるノミ痕を全身にのこしています。像高が270cmもあり、円空仏としては荒子観音寺の仁王像に次ぐ巨像です。もと伊勢国で祀られていましたが、明治の廃仏毀釈で海を渡り、浄名寺に移されたものです。

[市指定文化財](#)

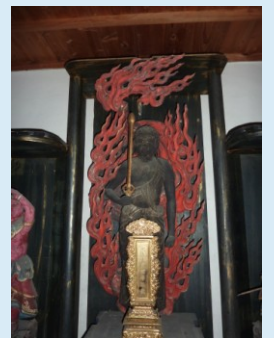
※拝観自由

※全高14メートルのコンクリート大仏

常福寺(じょうふくじ)は長徳年中(995~998)に源満国が母の菩提のために建てた天台宗寺院が始まりとされ、現在は浄土宗西山深草派に属しています。

本堂には平安時代の不動明王立像(市指定文化財)が安置されています。

境内には「刈宿の大仏(おおほとけ)」として親しまれるコンクリート製の巨像が海の方角へ向かって鎮座し、この辺りのランドマークとなっています。昭和初期に海難者の冥福を弔うために建立されたもので、像内へ入って胎内めぐりをすることもできます。



常福寺の不動明王立像

※中日ドラゴンズの岩瀬仁紀さん、文学博士の外山磁比古氏さんも寺津地域からの出身です。